

# ちばコラボ大賞 事例発表・交流会

千葉県内では、福祉や環境、子育て、まちづくりなどの様々な分野で、市民活動団体、企業、学校、地縁団体、行政機関などが連携して地域の課題解決に取り組んでいます。そのような連携事例の中から、他のモデルとなるような、優れた事例を「ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)」として表彰しています。

## 表彰事例

### 表彰事例1

[運営主体団体:特定非営利活動法人せんなり村]

人と人とのつながりや、心の関わりを大切にした地域  
交流拠点事業  
～こどもを中心に繋がる地域の輪～

### 表彰事例2

[運営主体団体:特定非営利活動法人リンク]

みんなの心のよりどころ「ホツとステーション」

### 表彰事例3

[運営主体団体:千葉県立茂原高等学校 Team茂高街塾]

茂原七夕まつり70thゴミ減プロジェクトwith  
ペットボトルキャップリサイクルで“未来を変える  
Capoon!!”企画・製造・販売  
～住み続けられる街づくりとサーキュラーエコノミー  
の実現を目指して～

## プログラム

14:10 事例発表会

・表彰事例発表

- ① 特定非営利活動法人せんなり村
- ② 特定非営利活動法人リンク
- ③ 千葉県立茂原高等学校  
Team茂高街塾

15:10 講評・講演

ちばコラボ大賞審査委員長  
千葉工業大学  
鎌田元弘教授

15:40 交流会

表彰事例の受賞団体、  
参加者との交流会

## 会場・対象者

会場:ホテルプラザ菜の花  
3階会議室(菜の花)

対象:どなたでも

《問合せ先》 千葉県環境生活部県民生活課県民活動推進班(担当:岡本)  
TEL:043-223-4147 E-mail:npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp



## 表彰事例1

人と人とのつながりや、心の関わりを大切にした  
地域交流拠点事業  
～こどもを中心に繋がる地域の輪～



【運営主体団体：特定非営利活動法人せんなり村】

NPO法人、幼稚園、自治会、企業・団体、大学、行政が連携し、地域の幼稚園の園庭を活用したこども食堂や居場所づくりに取り組んでいます。周囲との連携や協力体制を築き、乳児から高齢者までの誰もが安心して訪れやすい拠点を目標として、地域の中で人と人の心が繋がる新たなコミュニティを創出しています。

【保健・医療・福祉、子どもの健全育成】

## 表彰事例2

みんなの心のよりどころ「ホツとステーション」



【運営主体団体：特定非営利活動法人リンク】

山武圏域・千葉県内の多様な機関・団体と協同し、いたるところに『気軽に居てもいい』居場所（ホツとステーション）を設置。市町村の枠を越えて地域の誰もが活用できるとともに、協同機関同士のネットワークや相互連携が図れる、人と社会が共に繋がる地域社会の実現を目指す取組です。

【保健・医療・福祉、まちづくり】

## 表彰事例3

茂原七夕まつり70thゴミ減プロジェクト  
withペットボトルキャップリサイクルで“未来を変える  
Capoon!!”企画・製造・販売  
～住み続けられる街づくりとサーキュラーエコノミー  
の実現を目指して～



【運営主体団体：

千葉県立茂原高等学校 Team茂高街塾】

学校、商工団体、企業、行政が連携し、茂原七夕まつりのごみ問題解決に向けた、ペットボトルキャップを再生利用したリユースできるスプーン“未来を変えるCapoon (キャプーン)!!”の企画・製造・販売、分別ごみ箱の制作・設置。七夕祭りのごみを減らし、住み続けられる街づくりとサーキュラーエコノミーの実現を目指す取組です。

【環境保全・子どもの健全育成】

## 会場詳細

日時：令和6年12月12日（木曜日）14:10～16:50

会場：ホテルプラザ菜の花 3階会議室（菜の花）（千葉市中央区長洲1丁目8-1）  
（JR本千葉駅から徒歩3分）

定員：80名（先着順）

申込方法：12月6日（金）までにちば電子申請サービスから  
申込みください。

※当日、手話通訳や車いす利用その他支援が必要な方は  
12月6日（金）までにチラシ表面の問合せ先までお申し出ください。

※事例発表・交流会に先立ち、13:30から4階楎の間で  
表彰式（賞状授与及び記念写真撮影）を行います。  
表彰式は見学自由・申込み不要です。

事例発表・交流会  
申込みQRコードはこちら

